

平成28年

雲南市議会9月定例会
一般質問通告一覧表

【一般質問日程 平成28年9月9日～13日】

平成 28 年雲南市議会 9 月定例会 一般質問通告一覧表 目次

順番	日程	議席番号／氏名	質問方式	ページ	順番	日程	議員番号／氏名	質問方式	ページ
1	9/9(金) 9時30分～	16 / 堀江 治之	一問一答	1～2	11	9/13(火) 9時30分～	13 / 細田 実	一問一答	19～19
2		7 / 細木 照子	一括	2～3	12		14 / 山崎 正幸	一問一答	20～21
3	9/9(金) 13時00分～	4 / 矢壁正弘	一括	3～5	13	9/13(火) 13時00分～	8 / 佐藤 隆司	一問一答	21～25
4		1 / 松林孝之	一問一答	5～7	14		9 / 周藤 正志	一問一答	25～27
5		12 / 安井 誉	一括	8～8	15		21 / 周藤 強	一問一答	27～28
6	9/12(月) 9時30分～	3 / 原 祐二	一問一答	9～10					
7		18 / 深田 徳夫	一括	10～12					
8	9/12(月) 13時00分～	2 / 中村 辰真	一問一答	12～14					
9		11 / 土江 良治	一括	14～16					
10		15 / 堀江 眞	一問一答	16～18					

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
1	16	堀江治之 (一問一答)	について 5. ジビエ(野生鳥 獣肉)の活用につ いて	体的な対策をとる必要があると思うが、どのような考えなのか具体 案を伺う。 (2)工業用水道の主要受給社は島根三洋電機であるが、この度パナ ソニック社が栃木の工場を閉鎖し、来年島根三洋に統合するとのこ とであるが、その影響について伺う。 (1)ジビエ(野生鳥獣肉)の活用について、積極的に検討を進めると され、調査費を予算計上されていたが、その調査結果について伺 う。 (2)有害鳥獣の駆除と食肉等の有効活用につなげる必要があると思 うが、考えを伺う。	担当部長 市長 担当部長
2	7	細木照子 (一括)	1. 戦禍体験を継承 する方策について 2. 集落道の改良に ついて 3. 介護保険サービ スの縮小について	(1)本年8月15日に71回目の終戦の日を迎えた。戦前生まれの人 口は年々減っていき、ついに2割を切ったと言われる。第2次世界 大戦の「戦禍」を体験した人たちの団体の解散が相次いでいる。戦禍 体験を後世に語り継ぐ「語り部」も高齢になり減っている。 貴重な戦禍体験を後世へしっかり語り継ぐことは、大変に重要な ことであるが、どのように考えているのか。市の見解を伺う。 (1)身近な集落道では、改良の必要な箇所が見受けられる。市内の 改良箇所数と現在の計画について伺う。 (1)介護保険は改正の度にサービスを縮小してきた。今回も社会保 険審議会でサービスを縮小する議論が始まっている。また、「要介 護」よりも軽い「要支援」向けサービスの一部が市区町村へ移行され るようだ。福祉用具の貸与についても、原則的に自己負担だといわ れている。膨らみ続ける社会保障費のことも理解できなくはない	教育長 担当部長 担当部長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
3	4	矢 壁 正 弘 (一 括)		<p>39ha で今後 200ha まで拡張されるが、市内全体の米の作付面積の数%に過ぎない。今後最大でどの程度まで作付面積の拡張を予定しているのか伺う。</p> <p>②つや姫は山形県の戦略的品種であり、譲渡した県にも同等の栽培方法が求められている。本市では、エコファーマーでの栽培が義務付けられていて、雲南市水田農業担い手協議会が栽培講習等開催しているが、どの程度の範囲の農家に講習会の周知がなされているのか伺う。</p> <p>③栽培方法が限定されているのは分かるが、個人の農家でも作付けに挑戦できるようなマニュアル等考えられないか伺う。</p> <p>④ふるさと納税返礼品として、特産米を活用し成功している自治体が全国で多数ある。農業の活性化、耕作放棄地の解消等にもつながっている。本市もこの事業をそこまで持つて行く考えがあるのか伺う。</p> <p>(2)ジビエ活用事業について</p> <p>①6月定例会で、ジビエの調査研究について質問があり、事業実施については主体的に運営を任せられる事業体への補助金での支援を考えているとの答弁があったが、その後の状況を伺う。</p> <p>②ジビエ振興の最新情報として、移動式解体処理車の開発が進められ、2トン積載のトラックの荷台部分を改造した試作車も完成している。本市においても活用の考えがあってもいいと思うが見解を伺う。</p>	担当部長
4	1	松 林 孝 之 (一問一答)	1. 市内高校と中学生に向けた施策について	(1) 来年度の県立高校の定員と学級数が発表になった。18年間続いた学級減が止まったとはいえ、少子化・人口減の続く今後において、生徒数と学級数の確保は立地自治体のスタンスが大きな影響を与え	教育長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
4	1	松 林 孝 之 (一問一答)	2. 中心市街地活性化事業について	<p>る。</p> <p>①先般、本市の県要望に初めて高校の魅力化が盛り込まれ提出されたが、県の見解は。</p> <p>②市内中学3年生が多い本年度、市内高校への第一次志望の状況は。</p> <p>③この夏に行われた3高校のオープンスクールの状況は。(参加者の市内、市外の内訳)</p> <p>④市外からの生徒獲得に力を入れる一方で、市内生徒の流出にも歯止めをかけなければならない。中学校での進路指導のあり方が最重要である。現場に対し、市として市内高校への進学を推進するスタンスを示すべきでは。</p> <p>⑤これまでのように定員に満たない年度が続くことは、学級減の対象となりかねない。今こそ高校の魅力化を図る具体策として、学力向上や部活動、更に市営寄宿舍整備など、目に見える施策を展開すべきでは。</p> <p>(1)平成29年度申請に向け、中活の進捗状況が示された。社会資本整備事業と合わせた三刀屋木次 IC 付近の開発は、その大本命の事業である。</p> <p>①計画変更された6次産業化拠点施設には、新たな販売施設と飲食スペースは設置しないとされた中、当エリアでの物産館設置はどうなったのか。</p> <p>②民間商業施設(仮称)SAKURA マルシェ事業は、ビジネスホテルと合わせた「核事業」であるが、出店希望者の説明会においての反応は。</p> <p>③提示された設定家賃は。</p> <p>④「雲南の新名所として開発をする」という割にはインパクトも弱</p>	<p>教育部長 教育部長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>担当部長</p> <p>市長</p>

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
4	1	松 林 孝 之 (一問一答)	3. 市内周辺部の経 済対策と人口の社 会増について	<p>いしコンセプトが見えない。これで雲南の顔として成功すると感じているのか。</p> <p>(1) 市内周辺部には、売り手と買い手両方に経済対策が必要となってきた。経済の疲弊は売り上げの減少のみならず、将来への事業承継まで影響を及ぼし、企業の体力の衰退と存続の危機さえ感じる。</p> <p>①チャレンジ事業において「事業継承プランニングツアー」が企画された。若者誘致の新たな試みと着眼点を大きく評価する。一方で事業継承を考える企業や事業拡張を考える企業に対し、若手担い手の雇用を促すための企業支援策も必要である。以前にも提案した「若手雇用支援事業補助制度」について検討するとの答弁であったが、その後の状況は。</p> <p>②加茂町では、商工業者が中心となり自主組織加茂まちづくり協議会とも連携しながら「まちなか活性化事業」を展開している。高齢者が歩いて日常生活品を購入できる「昔ながらの商店街」形成を目指し、核事業としてマイクロスーパー運営を検討している。国の補助事業採択を受けると、県補助も同時に採択されるが、本市の補助は無い。他県他市においては県と同率の補助が受けられるが、市内周辺部のこうした事業推進のためにも検討すべきでは。</p> <p>③中心部、周辺部。また、若者、高齢者。更に教育と経済といった、縦横斜めの関係が成就してこそ人口増につながる。それぞれの事業実施の本気度を伺う。</p>	<p>担当部長</p> <p>市長</p>

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
5	12	安井 誉 (一括)	<p>1. 農業政策について</p> <p>2. 住宅建築について</p> <p>3. 三刀屋市街地の都市公園について</p> <p>4. 森林バイオマス事業について</p> <p>5. たたら侍イベントについて</p>	<p>(1) 不耕作地が多くなって来る現状である。雲南市の様な小規模農地の多い中山間地では国が考える不耕作対策の施策では程遠いと思う。市独自の政策を考え農地を守らねばならない。市独自の考えを示してほしいと思うがその考えを伺う。</p> <p>(1) 周辺地域活性化対策として市中心部以外へ一戸建て住宅を建築することが周辺人口増につながると考えるが、そのような考えはないかを伺う。</p> <p>(1) 三刀屋町下熊谷周辺は、幼少子供が増加しているが、遊園地もなく整備の要望が大きい。下熊谷は交通量も多く危険でもあり、都市公園の整備が必要であると考え、整備の考えを伺う。</p> <p>(1) バイオマスチップ材の将来計画では、バイオマスを利用する施設の増加により、バイオマスチップの不足と価格の高騰が予想されている。森林組合出荷材の補助の上乗せは検討されているが、一般の搬出分については考えがないようである。一般の搬出分こそ、山林の活性化にとって大切である。一般集荷材の量は、これ以上はなかなか出ないだろうと予測していると委員会で説明があったが、そうではないと考える。</p> <p>①一般搬出分の補助の上乗せは考えられないか。</p> <p>②雲南市の集荷場への運送方法の支援の考えはないかを伺う。それによって、集荷増が見込まれると思うが考えを伺う。</p> <p>(1) 7月15日よりたたら村のイベントが計画され、入り込み客20万人と聞いているが、現況と成果について伺う。</p> <p>(2) この催しが終わった後の施設の活用の考え方を伺う。</p>	担当部長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
6	3	原 祐 二 (一問一答)	1. 学校給食センター整備について	<p>(1) 学校給食センター整備について、市長所信表明(平成 28 年 3 月)後の基本構想、整備基本計画の策定経過について問う。</p> <p>(2) 学校給食センター整備方針に示した施設の集約化とリスク分散から、今後は市内 3 カ所(大東・加茂・木次)を維持するのか。</p> <p>(3) 学校給食運営委員会の開催状況と基本構想(案)におけるリスク分散の議論について問う。</p> <p>(4) 教育委員会定例会での基本構想(案)におけるリスク分散の議論について問う。</p> <p>(5) 建設場所の選定条件は、路線価の比較だけで決定されているが、建設費や維持管理費を含めた多方向からの検討が必要ではないのか。</p> <p>(6) 基本計画では、大規模災害時に避難所の炊き出しができる機材の装備を検討しているが、大規模な指定避難所の隣接地・周辺地等を検討したのか。</p> <p>(7) リスク分散や建設費、大規模災害時での避難所炊き出し等から建設場所の選定は、最適地といえるのか。見解を問う。</p> <p>(8) 現状では、統合対象の学校給食センターは委託先が異なる。統合による職員の雇用をどう考えているのか。</p> <p>(9) 将来の更なる少子化に備え、高齢者への配食サービスの機能付加など多用途化の可能性を調査・検討してはどうかと考えるが所見を問う。</p>	<p>教育委員会</p> <p>危機管理室</p> <p>危機管理室</p> <p>教育委員会</p>
			2. 命と平和について	<p>(1) 戦争体験や被爆体験から命の尊さと平和の大切さを語り引き継ぐ市民活動の実態を問う。</p>	<p>教育委員会</p>

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
7	18	深 田 徳 夫 (一 括)		<p>直しの検討状況を伺う。</p> <p>(3)教育関係について</p> <p>①合併前の三刀屋町が「教育の町」としての理念を掲げられていたが、現在の状況について伺う。</p> <p>②「教育のまち雲南市」を宣言、教育の充実に努め学力向上と人材育成を図るべきと思うが所見を伺う。</p> <p>③可能ならば完全週休 2 日制を改め、小中学校での土曜授業の再開を図り、本市の教育力の向上を図るべきではないかと考えるが見解を伺う。</p> <p>④本市の「医療的ケア」が必要な児童・生徒数及び特別支援を必要とする児童生徒数について伺う。</p> <p>⑤学校への看護師の配置が必要と考えるが配置要件等を伺う。また、現在の看護師の配置状況について伺う。</p> <p>⑥『医療的ケア』が必要な児童生徒へ、今後どのような対策が必要と考えているのか所見を伺う。</p> <p>⑦学校には多くの修繕箇所があり、教師、児童等が安心できる教育環境整備のため施設修繕を要すると考えるが、学校現場の声をどのように把握されているのか見解を伺う。</p> <p>⑧スポーツクラブの育成についての所見とスポーツリーダーバンクを設立してはと考えるが所見を伺う。</p> <p>⑨中学生の部活に属さない子供の海洋センターでのスポーツ参加の教育的特区は考えられないか伺う。また、校長が認めれば部活としての位置づけが可能か伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育部長</p> <p>教育長</p> <p>教育部長</p> <p>教育長</p>

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
7	18	深 田 徳 夫 (一 括)		<p>(4)建設事業について</p> <p>①54 号線改良の柳橋両詰めの混雑の緩和による危険除去について、国交省への働きかけの進捗状況を伺う。</p> <p>②加茂ふれあいの丘の駐車場確保について、工業団地の隣接地で確保していただき造成に合わせおこなうよう検討すべきと考えるが所見を伺う。</p> <p>(5)その他市政について</p> <p>①女性活躍推進法に基づく推進計画の策定に向けた、今後の展開と本市の女性活躍推進の方策は如何に考え、行動に移されようとしているのか伺う。</p> <p>②参議院選挙で初めて選挙権を得た 18 歳等の方の投票の動向をどのように分析しているのか伺う。また、それを市長等 11 月の選挙の投票率向上に活かすべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>③市税条例等の一部改正の第 6 条にある特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例について、対象となる品目数や確定申告における控除の受け方などはどのようなものとなるのか伺う。また、市民への周知はなされているのか伺う。</p> <p>④税制改正により市民が知り得て対応すれば負担軽減につながる項目は他にないのか伺う。</p>	<p>建設部長</p> <p>副市長</p> <p>担当部長</p> <p>総務部長</p> <p>市民部長</p>
8	2	中 村 辰 眞 (一問一答)	1. 津久井やまゆり園事件について	<p>(1)7月26日 神奈川県相模原市の知的障がい者施設、津久井やまゆり園において、数多くの尊い命が失われる事件発生した。</p> <p>①「障がい者なんていなくなればいい」とした犯人の差別的供述に対して市長の私見を伺う。</p>	市長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
8	2	中 村 辰 眞 (一問一答)	2. なかよし運動会 について	<p>②市内の障がい者施設、事業所、作業所のセキュリティ対策はどのようになっているか伺う。</p> <p>③悲惨な事件を起こさないためにも、障がい者への理解を深める事が大切と考える。特に子ども達へはどのように対応されるのか見解を伺う。</p> <p>(1)6月7日に市内小中学校特別支援学級の児童生徒によるなかよし運動会が行われた。</p> <p>①パンとり競争に参加され、児童生徒及び保護者との交流をはかられた教育長の感想を伺う。</p> <p>②終了後の保護者会には教育委員会からの参加もあった。保護者会では多様な意見が出されたのか聞く。どのような意見があり、その対応をどのようにされるのか伺う。</p>	教育長
			3. 障害者差別解消 法について	<p>(1)本年3月定例会において障害者差別解消法に基づく地方公共団体職員対応要領の策定状況についての質問に対して、本年度前半のところで、国の基本方針に基づき市職員の対応要領を作成するとの答弁であった。しかし現在策定されていないとの認識である。いつまでに策定するのか伺う。</p>	担当部長
			4. 改正障害者総合 支援法と改正発達 障害者支援法につ いて	<p>(1)政府は3月1日、障害者総合支援法の改正案を閣議決定し、平成30年4月1日に施行される。この法には、障がいがある子どもの支援を強化することなどが盛り込まれている。特に、医療的ケアが欠かせない子どもの支援も充実させることが特出すべき点ではないかと考える。施行日はまだ先ではあるが、この法に対する本市における取組の方向性を伺う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
8	2	中村辰真 (一問一答)	5. 高齢者と障がい 者で構成される世 帯について	<p>(2)改正発達障害者支援法が8月1日から施行された。</p> <p>①発達障がいとは早期に発見することが肝要であると考え。本市の取組みについて伺う。</p> <p>②この法に新設された基本理念の中に、社会的障壁の除去が求められている。障害者差別解消法の社会的障壁の除去との間に違いはあるのか伺う。</p> <p>③教育現場における発達障がい児への社会的障壁の除去についてどのように対応されるのか伺う。</p> <p>④障がい者支援に対してはその内容は多岐にわたり窓口も多岐であるが、一元化はできないものか見解を伺う。</p> <p>(1)高齢化に伴い、本市においても高齢者と障がい者で構成される世帯が多くなっている。市内でも猛暑の中、90歳を超える親が身動きが取れなくなり、高齢で知的障がいのある子どもはそれに対応ができず数日間がすぎ、たまたま訪問してきた方に発見された。幸いに命に別状はなかったものの発見が遅れていればと考えると辛い気持ちになる。</p> <p>①本市における高齢者と障がい者で構成される世帯がどのくらいあるか掌握されているのか伺う。</p> <p>②このような世帯に対しては、誰がどのように対応されているのか伺う。</p>	
9	11	土江良治 (一括)	1. 一般質問事項の 検討結果のルール 化について	(1)一般質問、代表質問で執行部の答弁のうち、「できない」と明確に答弁された以外は「検討します」など、前向きな答弁がある。提案が市政に反映された場合はすぐ分かるが、そうでない場合、結局はどうか	担当部長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
9	11	土江良治 (一括)	2.「出雲たたら村」 のイベントについて 3. たたら製鉄の日本 遺産認定の魅力 発信と交流人口の 拡大について	<p>ったのかと思う。</p> <p>①「検討します」との答弁のうち、すぐ実行に移すことができるものと諸事情で保留しておくものがあると思う。保留しておくうちに時代の変化から「検討に値しない」に変わる場合も考えられる。結論が報告されないからわからない。これまで「検討します」との答弁をされたものは、その後どのように検討されているのか、その流れについて伺う。</p> <p>②議員任期4カ年のうち、前期と後期に分けて、2年おきに議会答弁報告書ができないのか。また、それを市のホームページ上で公開することになれば、議員の提案や施策反映などについて情報公開することになると思うが所見を伺う。</p> <p>(1)このイベントについて、大手新聞社、雑誌などがどう取り上げているのか伺う。</p> <p>(2)現段階での市のイベントの魅力発信の手応えなど現時点での評価と経済効果はどのような試算となるのか伺う。</p> <p>(3)せっかくのセットであり、市で譲り受け、活用する考えはないか伺う。</p> <p>(4)映画公開後、たたら製鉄の日本遺産認定とどのように関係を持たせ、活用策を模索していくのか伺う。</p> <p>(1)いま日本の各省庁が競って様々な遺産認定を行っている。2020年までに日本遺産認定は100件程度とする予定である。</p> <p>①2市1町各地に点在し、早々に回ってもたたら製鉄のストーリーは理解しがたい。ガイド育成や外国語による各種情報発信などがあるが、国からの支援はどの程度で具体的に地域振興として動き出すの</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
9	11	土江良治 (一括)		<p>はいつ頃からか伺う。</p> <p>(2)構成資産がある2市1町での共同情報発信について次の9点が考えられる。これらを総合的に踏まえて、これからのプログラムとストーリーをどう考えているのか所見を伺う。</p> <p>①知識人を選び、永続的な地域活性化となるためのこれから取り組んでいくべく「脚本」の作成</p> <p>②ガイドブック「たたら遺産を歩く」の発行</p> <p>③統一のロゴマークの作成</p> <p>④効率よく移動できる周遊ルート地図の製作</p> <p>⑤案内道路標識の統一</p> <p>⑥関係地域のレンタカーのカーナビへの周遊ルートの登録</p> <p>⑦オリジナルフレーム切手(80円10枚組)の販売</p> <p>⑧観光客向けにスマートフォンやタブレット端末用の無料アプリの共同開発(CGで当時を再現)</p> <p>⑨ガイド養成(市民総ガイド化計画-「市民のネタ帳」の全戸配布)</p> <p>(3)既存施設以外、野山に放置されている野だたら跡をどのように取り上げていくのか伺う。</p>	
10	15	堀江 眞 (一問一答)	1. 水道の普及について	<p>(1)今後解消していく未普及世帯が150戸あると聞く。今後の解消策を問う。</p> <p>(2)今回の値上げの理由の中に給水人口の減少と節水思想の普及で水が消費されないとあるが、今後も水道の普及拡大は図るべきだ。簡易水道条例の14条は、水道の恩恵はあまねく受けるべきだという精神からは離反している。水道に加入しやすい条例にすべきと考え</p>	担当部長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
10	15	堀 江 眞 (一問一答)	2. 畜産振興対策について 3. 周辺地域のさびれ対策について	<p>るが見解を伺う。</p> <p>(3)特に道路部分の施工は工事費が大きくなる。公道施工部分は公費負担が適切ではないのか伺う。</p> <p>(4)川手水道が老朽化している。清嵐荘の改築に合わせて周辺関係自治会の管路改修が必要ではないか見解を伺う。</p> <p>(1)来年の宮城全共対策はどのように行われているのか伺う。また、雲南市の候補牛はどのようになっているのか現状を伺う。</p> <p>(2)候補牛に対する支援と応援体制はどうなっているのか伺う。また、全共に対する盛り上がりが見えない。強力なてこ入れが必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>(3)先般、木次堆肥センターについて現状を伺った。搬入について大幅な現状変更が提案されていると聞く。激変は避けるべきと思うがどのように検討されているのか伺う。</p> <p>(4)堆肥センターの処理能力に問題はないのか。また、増設の必要はないのか伺う。</p> <p>(5)堆肥の活用先の拡大が重要だが、その対策について伺う。</p> <p>(1)富山県南砺市では、山間過疎地域支援事業という画期的な取り組みが行われていた。この事業は、</p> <p>①過疎地域自立促進法に規定する過疎地域で旧3村の集落</p> <p>②辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に規定する地域の集落</p> <p>③集落の過半がおおむね標高200メートル以上にある集落</p> <p>④一戸でも標高200メートル以上ある集落や1戸でも辺地の要件に該当する20世帯未満の集落</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
10	15	堀 江 眞 (一問一答)	<p>4. 道路の影木切り、河川周辺の除木、除竹及び有害鳥獣対策について</p> <p>5. デマンドバスについて</p>	<p>以上の4点を対象に住宅手当を支給、また、定住雇用促進事業などに該当する地域は1.5倍から2倍の支援を行うとなっている。このような考え方を市長はどう思われるのか所見を伺う。</p> <p>(2) 周辺地域の住宅費の値下げ、子育て中の家族など大胆な優遇制度を実施すべきではないかと考えるが再度考えを伺う。</p> <p>(3) 吉田町にある熊本避難者用特別住宅のその後の対応状況を問う。いつまで開けておくのか、管理はされているのか合わせて伺う。</p> <p>(1) 県道・市道・農道とも影木切りの要望が強く、また今年は道路の除草についての苦情を聞いた。各地域の状況は把握されているのか伺う。またこれらの業務は総合センターの業務か本庁の業務とされているのか伺う。</p> <p>(2) イノシシなど獣の住処、隠れ家となっている草竹木の繁茂は放置できない状況になっている。早急に対応が必要だが予算はどのように配分されているのか。また計画的にきちんとした予算措置がなされているのか伺う。</p> <p>(3) 森林組合の事業、農協の事業、国・県・市の事業などあらゆる事業、制度を総動員して対策すべきだが再度問う。</p> <p>(4) ジビエ処理施設のその後の動きを伺う。</p> <p>(5) 檻の購入と設置、わなの購入などに対する猟友会への支援策を問う。</p> <p>(6) 熊の目撃情報多数について状況を伺う。</p> <p>(1) デマンドバスの運行については、生活圏を考慮して隣接している地域へ運行することも必要であると考えが見解を伺う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
11	13	細 田 実 (一問一答)	1. 施政方針について 2. 自治会活動支援 について 3. 防災対策と音声 告知について	(1) ドクターヘリ離着陸場について ①大東町赤川大橋付近に建設とされ、当初予算では実施設計費として予算化されている。市民にもそのように説明してきたが、調査の結果取りやめると方針が示された。調査をしての実実施設計ではなかったのか。経緯と今後の計画について伺う。 (2) 映画「たたら侍」オープンセット活用事業について ①連日多くの来場者ということだが、1日2千人、10万から20万人といわれる入場者に期待したい。雲南市も実行委負担金1千万円、インフラ整備2千万円の予算で情報発信と地域振興を旨としているが、市内施設への入込など今日までのその効果について伺う。 (3) 清嵐荘について ①6月議会で高額となった改築事業費について設計をやり直すべきではないかと質したが、その後の検討状況と今後の方針について伺う。 (1) 市の要綱で自治会の維持・運営のために必要な経費を対象として、経費の4分の1以内相当額を予算の範囲内で交付するとしている。高齢化社会が進行する中で各種負担金軽減への声を聞く。自治会への交付金を増額する考えはないか伺う。 (1) 火災時の音声に対する市民の苦情を聞くが、改善できないか伺う。 (2) 防災無線設置が見通せない中で、防災におけるケーブルテレビでの音声告知の重要性が増していると思うがどのように考えているのか所見を伺う。	担当部長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
12	14	山崎 正幸 (一問一答)	3. 維持管理について 4. 閉校・閉園した教育施設の跡地利用について	<p>その検討状況に、この施設で生産する加工品の需要があり(販売先)収益性が見込まれることとあるが、販売先のエリアについての考えを伺う。</p> <p>(4)この施設は雲南省の産業振興及び地方創生にとって重要な位置付けになるものと考えているが、その最重要なことは熱意のある人材が絶対条件と考えるが所見を伺う。</p> <p>(1)国道 54 号線沿いの木次・三刀屋町に中心市街地活性化事業が進められているが、周辺地対策も極めて重要である。特に団塊世代が後期高齢化を迎える 2025 年以降の山間部(周辺部)の道路の草刈り、公共施設の維持管理についての考えを伺う。</p> <p>(1)雲南省誕生後、5 園の幼稚園と 10 校の小学校が閉園・閉校したが、跡地の活用状況と今後の考え方について伺う。</p> <p>(2)地元で協議が整い活用している施設及び今後活用に向け方針が示された施設への支援策についての考えを伺う。</p>	
13	8	佐藤 隆司 (一問一答)	1. 市民の自主的な活動促進について	<p>(1)自主防災組織の市内状況と今後の対応について</p> <p>①地域の連携・連帯は、これまで以上に構築されることが求められ、自主防災組織の必要性について危機管理上はもちろんのこと、行政と市民との協働意識の高揚を促す意味からも果たす役割は重要であるがその認識について伺う。</p> <p>②市の自主防災組織の組織率は、地域自主組織 30 組織の内の 21 組織が自主防災組織を設立されていると答弁されている。市が考える自主防災組織のあり方は、地域自主組織なのか自治会単位(組織率)なのか見解を伺う。</p>	市長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
13	8	佐藤隆司 (一問一答)		<p>③今後、各地域での自主防災組織の活動に対して目指される組織率や目標値があるかを伺う。</p> <p>④市長は、自治会力や地域力の低下を危惧され、それを補うため地域自主組織に力点をおく発言をされているが、「顔が見える共助」と言える自治会を基本に活動促進することが、自主防災組織ひいては地域自主組織による地域力の強化にもつながると考えるが、市長は自治会力の回復強化の具体策についてどのように考えられているか伺う。</p> <p>(2)地域自主組織について</p> <p>①市長をトップに全国的な運動展開となっている地域自主組織の活動（小規模多機能自治）に対するの市民認知度（％）について、どう把握されているのか伺う。</p> <p>②全国に先駆けた取り組みの一方で、直接雇用方式やマイナンバー制度の開始により業務の専門性と事務の複雑化が生じている。その上、行政的な諸課題・問題も加わり組織の行き詰まりとならないか現状把握と認識を伺う。</p> <p>③基本協定が締結され、協働のまちづくりの役割が明文化された。しかし、地域要望が地域自主組織を経由するとされたが、実際には地域の切実な課題や要望が伝わりにくい状況が生じてきていると聞くが実態を伺う。</p> <p>④30の地域自主組織における地域振興計画の策定率を伺う。</p> <p>⑤地域自主組織における地域振興計画の作成を推進されているが、その必要性和地域振興計画の意義を伺う。</p> <p>⑥その計画作成に、行政としてどのように関わり指導し、協働のまち</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
13	8	佐藤隆司 (一問一答)	2. 尾原ダム完成 5 周年記念事業につ いて	<p>づくり活動の促進を図られているのか伺う。</p> <p>⑦昨年 12 月の一般質問で地域づくり担当職員配置のアンバランスと負担感について伺い、総務部長から「今後よりよい体制に向けて検討が必要」と答弁をいただいているが具体的な対応が検討されているのか伺う。</p> <p>(1)尾原ダム完成 5 周年を迎えることについて</p> <p>尾原ダムは、1972 年（昭和 47 年）の 7 月豪雨を機に治水 3 点セットである治水、用水や県都・松江市への上水道供給を目的に特定多目的ダムとして建設され、2012 年 3 月（平成 24 年）に完成した。</p> <p>①「島根県百年の大計」といわれ、上流部、中流部、下流部の治水事業のいわゆる「3 点セット」として半世紀を経て尾原ダムは完成し 5 年が経過する。大きな犠牲を負う中で尾原ダム建設の意義は、下流部の整備が完成してこそ報われることであると思うが市長としての見解を伺う。</p> <p>②尾原ダムは、「地域に開かれたダム整備計画」に基づき尾原ダムと周辺地域が連携し地域活性化・地域振興を図り整備され、それらを活用し自立的・持続的な発展を目指し「水源地域ビジョン」が策定された。その策定に委員長として携われた市長として早期計画（3 年）を検証しどう評価されているのか伺う。</p> <p>③異常気象とも思える今夏の渇水期の状況で尾原ダムによる利水の効果がどう発揮されたのか伺う。</p> <p>④来年は、斐伊川流域を襲った昭和 47 年 7 月水害から 45 年目を迎えるが、過去の体験を次世代に引き継ぐため、「斐伊川流域の治水を考える集い（尾原ダム）」や尾原ダム完成 5 周年を記念するイベント</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
13	8	佐藤 隆 司 (一問一答)	3. 重要課題について	<p>実施をされる計画はあるのか伺う。</p> <p>⑤また、5年前同様に尾原ダムの重要性や役割なども知っていただく集いに、上流部と下流部との交流目的に松江市の堀川遊覧就航 20 周年の節目でもある堀川遊覧船（船頭さん共）をチャーターし、さくらおろち湖の湖面監視体験を再び実施される考えがあるのか伺う。</p> <p>(1)4 期目を目指される中で重要課題と思われる事業の市長の見解について</p> <p>①水道料金改定は、水道に関する審議会の答申を受けられ、市として来年度から値上げをする方針の最終判断はなるべく早い段階で示される必要があるが見解を伺う。</p> <p>②健康づくり拠点整備事業はB&Gを改修し温水プール建設となった。当初計画の「医療と保健の融合による健康づくり拠点事業」時の構想とは大きく縮小したと感じているが、市長として市民の期待感をどう把握しておられるのか。また、利用促進をどう図られるのか伺う。</p> <p>③国民宿舎清嵐荘改築整備事業と中心地市街地活性化事業でのビジネスホテル建設誘致が同時期であることから宿泊客の動向を危惧するが、宿泊客のマーケティング・リサーチの結果に基づき 2 つの宿泊施設（規模）が必要なのか伺う。</p> <p>④食の幸発信推進事業は、基本計画の変更案が示されたが、未だに事業内容が揺らいでおり、もともと必要不可欠な拠点事業なのかこれまでの説明では疑問だ。6 次産業化は、拠点整備より個別支援が最も期待されているし、そうした助成事業こそが必要と考える。市長は先般「拠点場所については変更する考えはない」との答弁をされたが、</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				そのことは市民の声に耳を傾けないという姿勢なのか伺う。	
14	9	周藤 正志 (一問一答)	1.4 期目を目指すに当たっての市長の基本的考えについて 2. 交通安全に関して	<p>(1)財政運営と市民負担について</p> <p>①これまでの成果を水泡に帰すことなく、次の代へバトンタッチしていく前提は、財源を確保し、健全財政を堅持することである。具体的な指標・基準を示して議会、市民の理解・合意を得ることが必要だ。</p> <p>②水道料金の値上げについては、市民負担を諮問案より軽減すべきとの答申が出され、議会も同様の提言を行った。木次、三刀屋、加茂の住民にとっては給水原価に見合わない値上げであり、改定に当たっては、一層の市民負担軽減と併せて費用削減策も示すべきである。</p> <p>(2)インフラ整備の考え方について</p> <p>①市にとって一番の懸念は膨大な量の公共施設を含むインフラの維持管理と改修更新に要する莫大な費用である。まずこのことの認識を市民に共有してもらうこと、また、少なくとも向う5年ぐらいの考え方、計画、それに要する費用を明示すべきである。</p> <p>②市内にはさまざまな多くの公共施設があるが、多くの市民が利用する集会施設、学校・子育て支援施設や公園、スポーツ・レクリエーション施設の中には和式トイレしかない所がある。高齢者や子どもの利用を考えると計画的に洋式トイレに改修すべきだ。</p> <p>(1)交差点での事故が多発している。信号機が必要な所もあるが、当面、注意喚起の標識等を設置して早急に対応すべきだ。</p> <p>(2)市も幹事として入っている雲南地区交通安全協会では毎年、任意であることをことわった上で車两会費を徴収しておられる。会費を納めた人には、役員、事業内容、決算を報告する義務があると思うが</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>総務部長・建設部長 総務部長</p>

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
14	9	周藤 正志 (一問一答)	3. 道の駅の活性化策について	<p>されているのか。</p> <p>(1) 市内には4つの道の駅があるが、特に「たたらば壺番地」は前年比約20%の入込客減のようだ。それぞれ努力はしておられるが、イベントの開催や産直市、レストランの充実やPRなどを通してまだ集客増はできると思う。協働して活性化策を講ずるべきである。</p> <p>(2) 道の駅には急速充電器を設置すべきだ。「掛合の里」しかなくこれでは道の駅たりえない。また他市町村に比べ設置箇所が少なすぎる。</p>	産業振興部長
			4. JR木次線の活性化策について	<p>(1) 木次線は今年開業100周年、来年は全線開通80年、再来年はトロッコ列車20年という節目の年が続く。三江線の廃止が避けられない状況の中、いかに木次線を盛り上げていくのか、JRはもとより県、市町の姿勢が問われている。イベントをはじめとする事業や予算措置のほか、活性化策の具体を示すべきだ。</p> <p>(2) 木次線を守り育てる施策の一環として、地元からも要望が出ている「日登駅」の改修に早急に取りかかるべきである。</p>	建設部長・ 市民環境部長 政策企画部長
			5. 養護学校における就労支援について	<p>(1) 特別支援学校高等部である出雲養護学校雲南分教室では、来春、開校以来初めてとなる卒業生が出ることになっている。かねてより就労は大きな課題であり、市としてできる支援にどう取り組んでいるか。</p>	副市長 健康福祉部長・ 教育部長
			6. 教育目標と若者支援について	<p>(1) 市が進めているキャリア教育は「知・徳・体」の調和のとれた発達を促す教育であり、端的に言えば、「知・徳・体」のレベルアップを図ることが至上命題である。数値目標等も設定されているが、現時点での成果は不十分だ。中期目標をしっかり掲げ達成しなければならないがどうか。</p> <p>(2) 子どもや若者をいかに育て、支援していくかがその自治体の将来</p>	教育長 政策企画部長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
14	9	周藤 正志 (一問一答)	7. 私たちの暮らし はどうなる	を大きく左右する。ふるさと納税や寄付金を財源に基金をつくり、市に残ってくれる若い人たちのために奨学金などとして使ったらどうか。 (1)市長の進める「人口の社会増」、「子ども×若者×大人のチャレンジの連鎖」、「課題解決先進地」をめざすまちづくりで、私たちの暮らし、生活自体は一体どうなるのか。	市長
15	21	周藤 強 (一問一答)	1. 平和教育の取 組みについて	(1)飯石小学校の平和教育の取り組みと校舎の利用について ①飯石小学校がこれまで取り組んできた平和教育をどのように評価しているか。 ②飯石小学校から三刀屋小学校へ引き継がれた長崎市立山里小学校との交流については、具体的にどのようなことを想定しているのか。 ③閉校した校舎の今後の利用についてはどう考えているのか。 ④香川県さぬき市では、閉校した校舎の利活用について「学校等跡地施設利活用のための基本方針」を策定し、全庁体制で取り組みがなされている。そうした取り組みが本市でも必要と考えるが。 (2)永井隆平和賞について ①ふるさと創生資金 1 億円を基金に平成 3 年にスタートしたこの事業も基金の枯渇が心配されている。今年 26 回目を迎えた永井隆平和賞は旧三刀屋町時代から続けられている事業である。今後の平和賞の実施に影響を与えることはあるか。 (3)永井隆博士生い立ちの家の管理について ①管理は、いつから誰がどのようにされているか。 ②裏山を伐採し電気や水道、トイレ等を整備すべきだ。	担当部長

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
15	21	周 藤 強 (一問一答)	2. 永井隆記念館整備について 3. 中国電力日登発電所逆調整池について	<p>③整備が検討されている永井隆記念館と博士生い立ちの家や旧飯石小学校校舎を関連づけた平和教育が必要だと思われるが考え方を伺う。</p> <p>(1)永井隆記念館は現在地での改築という方針となっている。</p> <p>①その方針に至った経緯について伺う。</p> <p>②基本構想、基本設計、実施設計についてはどのような手法を考えているか。</p> <p>③松江自動車道開通後、国道54号の利用者が減り、来館者が減少している。対策をどう考えるか。</p> <p>(1)逆調整池の有効利用について</p> <p>①この逆調整池の設置の経緯や機能、必要性についてどのように認識しているか。</p> <p>②西日登地区から、尾原ダムの完成を機に逆調整池を埋め立て利活用すべきとの意見がある。この逆調整池は、当時、中国電力と下流域である斐川町土地改良区の用水確保のための協議で設置されたと認識している。どのように対応していくか。</p> <p>③埋め立てするには、大島用水を始め、現在、逆調整池に流入している、久の元川、水谷川、案内川の流末処理をしなければならない。どのように対応するか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考